

2023年3月期 決算説明会資料

2023年5月30日

株式会社 **ランドコンピュータ**
(東証プライム：3924)

目次

| | |
|--|----|
| 1. 会社概要 | 2 |
| 2. 2023年3月期業績資料 | 7 |
| 3. 2024年3月期連結業績予想 | 15 |
| 4. 今後の成長戦略 中期経営計画 (VISION 2023) | 17 |
| 5. 株主還元 | 32 |
| ランドコンピュータのサステナビリティについて | 36 |

1. 会社概要

会社概要



| | | |
|-------|--|----------------|
| 会社名 | 株式会社ランドコンピュータ (英文 R&D COMPUTER CO.,LTD.) | |
| 代表者 | 代表取締役会長 田村 秀雄 代表取締役社長 福島 嘉章 | |
| 設立 | 1971年(昭和46年)1月13日 | |
| 決算月 | 3月31日 | |
| 資本金 | 4億6,006万3,700円 | (2023年3月31日現在) |
| 売上高 | 連結: 115億7,894万円 単体: 105億1,863万円 | (2023年3月31日現在) |
| 社員数 | 連結: 550人 単体: 506人 | (2023年3月31日現在) |
| 本社所在地 | 東京都港区芝浦4丁目13番23号 MS芝浦ビル | |
| 関西事業所 | 大阪府大阪市西区土佐堀1丁目3番20号 三菱重工大阪ビル | |
| 連結子会社 | 株式会社インフリー 株式会社テクニゲート (2023/1/1社名変更) | |
| 認定資格 | プライバシーマーク 品質マネジメントシステム (QMS) 情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) | |



左 代表取締役会長 田村秀雄
右 代表取締役社長 福島嘉章



本社

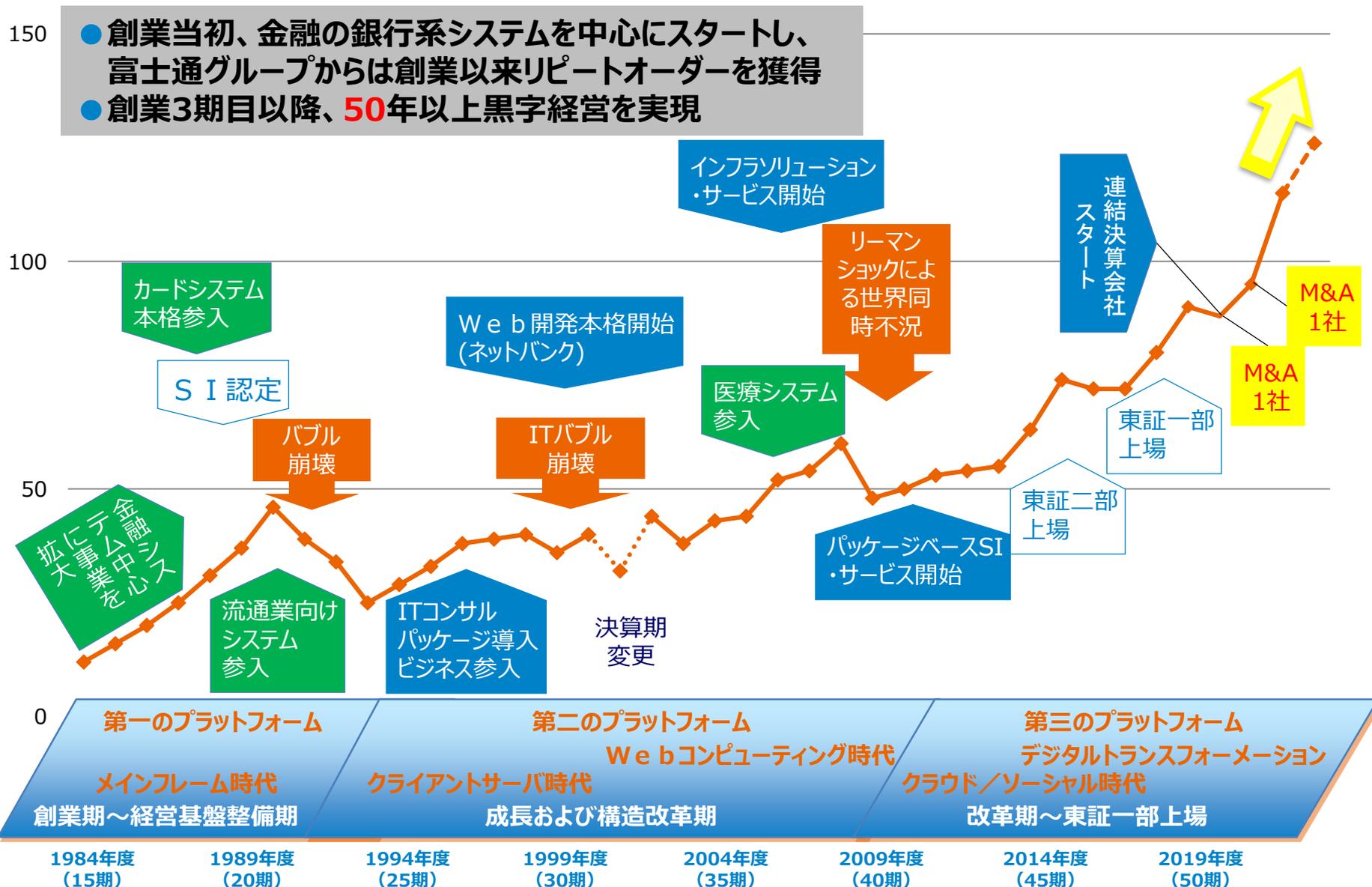


関西事業所

ランドコンピュータの歩み

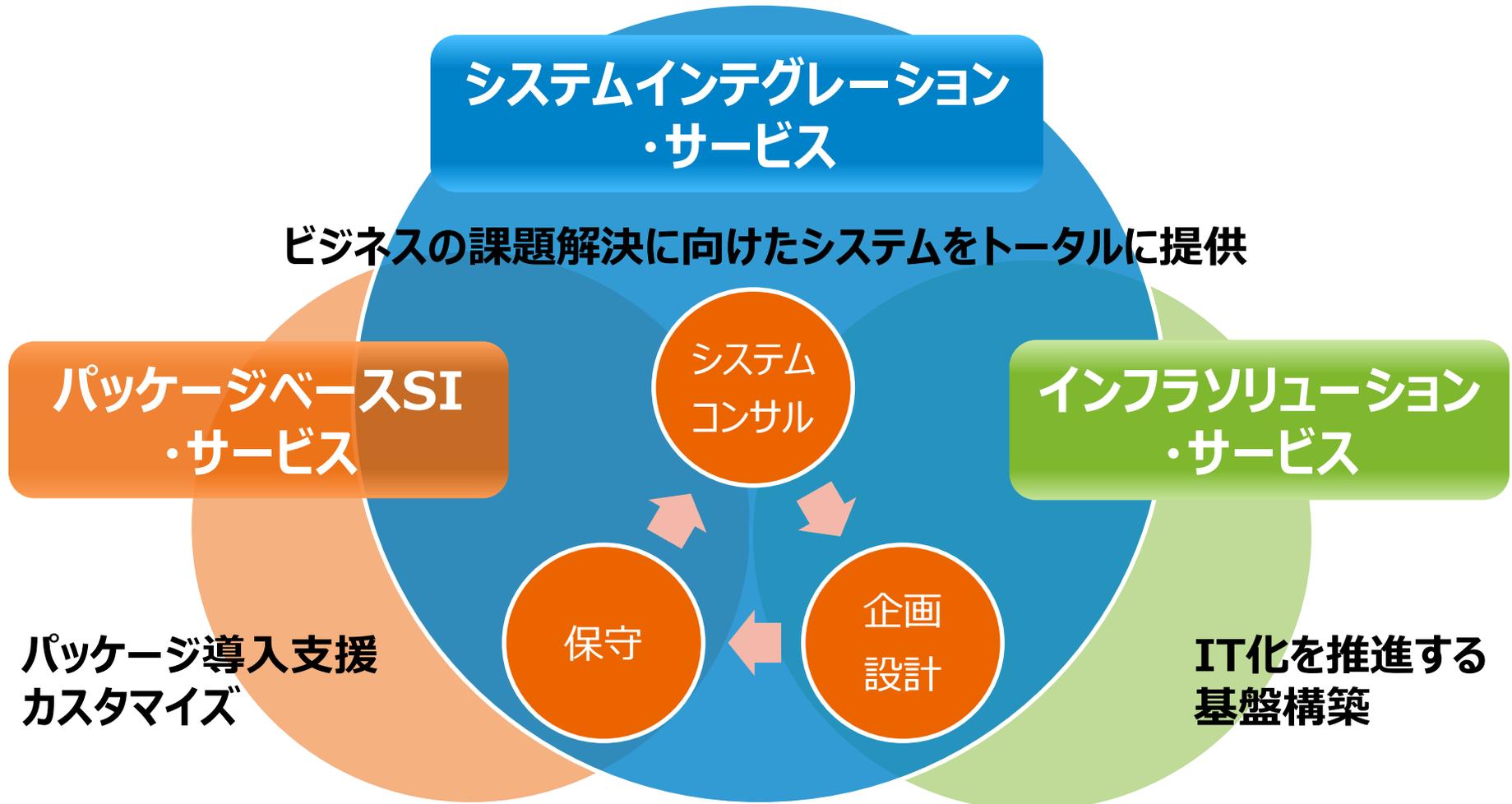
単位：億円

売上高



事業の特徴：ワンストップサービスの提供

お客様のビジネスの「スピード」に対応し、
情報システムの「品質」と「安全性」を高めることを使命として、
ワンストップかつ業種横断的な施策でお客様のビジネスに「解決策」をもたらします。



①

50年にわたる安定した経営実績

②

**技術力、業務知識、
品質に裏付けされた強固な顧客基盤**

③

**創業母体が学校法人だからこそその充実の教育
体制で、人材育成に対する積極的投資**

- **IT系資格：1,886人、業務系資格：262人、平均3.82資格/人
(2023.3末現在)**

④

**ビジネスパートナー（協力会社）
との長期的協力関係構築**

2. 2023年3月期業績資料

2023年3月期 業績概況



単位：百万円

| | 23/3期 実績 | 2022/2/14発表 対計画 | | 対前期 | |
|---------------------|-------------|--------------------|--------|-------------|--------|
| | | 23/3期 計画 | 増減率 | 22/3期 実績 | 増減率 |
| 売上高 | 11,578 | 11,450 | +1.1% | 9,596 | +20.7% |
| 営業利益 | 1,222 | 1,110 | +10.1% | 872 | +40.2% |
| 営業利益率 | 10.6% | 9.7% | +0.9P | 9.1% | +1.5P |
| 経常利益 | 1,238 | 1,120 | +10.6% | 879 | +42.4% |
| 経常利益率 | 10.7% | 9.8% | +0.9P | 9.2% | +1.5P |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 772 | 690 | +11.9% | 627 | +23.1% |

増減要因

売上高につきましては、子会社1社の取得及び全サービスラインが前年を超えたため、対前期を20%以上増加致しました。

利益面につきましては、関西事業所の移転、子会社取得費用等、経費が増加しましたが、売上増加及び事業構造の選択と集中による高収益プロジェクトへのシフトが順調に進んだ結果、対前期を40%増加致しました。

システムインテグレーション・サービス 業種別売上高



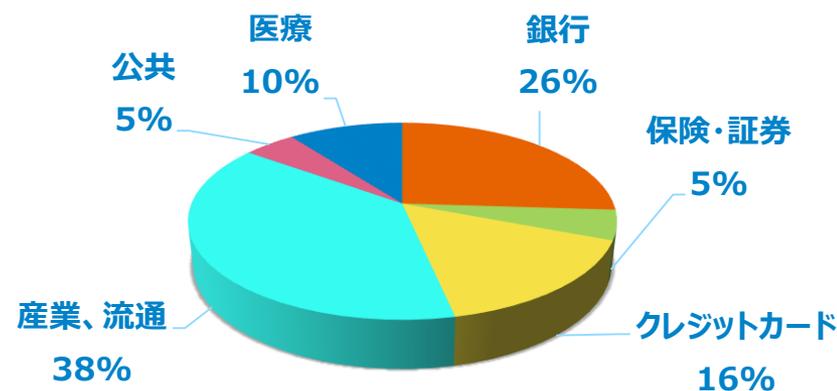
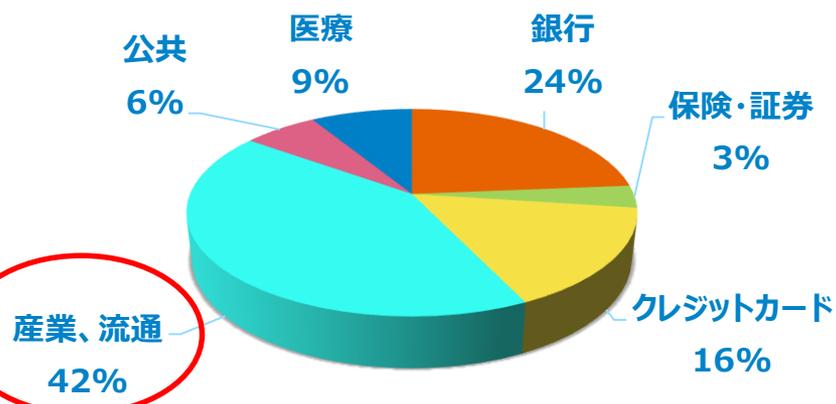
単位：百万円

| | 23/3期 | 22/3期 | | |
|--------------------|-------|-------|------|--------|
| | 金額 | 金額 | 前期比 | |
| システムインテグレーション・サービス | 6,345 | 5,613 | +731 | +13.0% |
| 銀行 | 1,501 | 1,460 | +40 | +2.8% |
| 保険・証券 | 221 | 275 | △54 | △19.7% |
| クレジットカード | 1,003 | 884 | +119 | +13.5% |
| 産業、流通 | 2,668 | 2,154 | +514 | +23.9% |
| 公共 | 402 | 262 | +139 | +53.0% |
| 医療 | 549 | 576 | △26 | △4.7% |

23/3期 業種別（構成比）

○：構成比が増加している業種

22/3期 業種別（構成比）

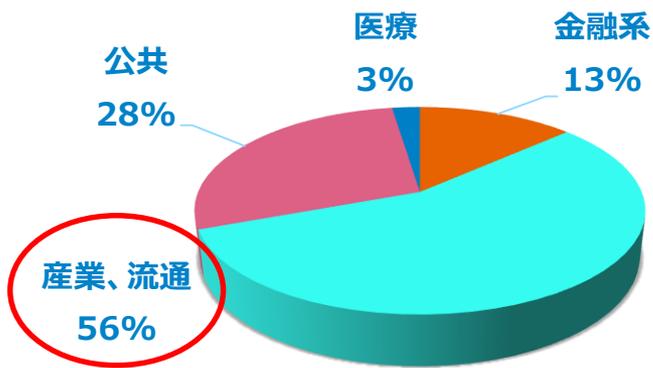


インフラソリューション・サービス 業種別売上高

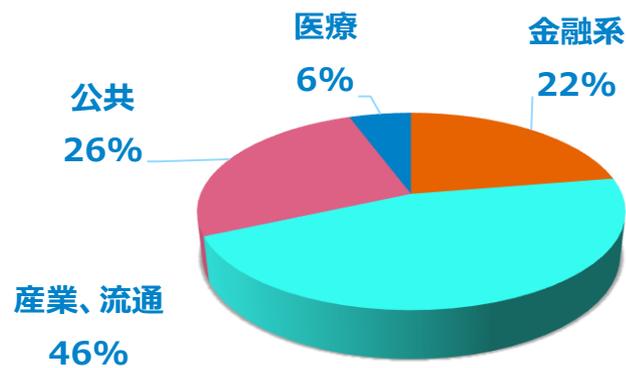
| | 23/3期 | 22/3期 | | |
|------------------|-------|-------|------|--------|
| | 金額 | 金額 | 前期比 | |
| インフラソリューション・サービス | 1,354 | 1,312 | +42 | +3.2% |
| 金融系 | 180 | 293 | △112 | △38.4% |
| 産業、流通 | 756 | 601 | +154 | +25.8% |
| 公共 | 383 | 343 | +40 | +11.7% |
| 医療 | 32 | 73 | △40 | △55.1% |

23/3期 業種別（構成比）

 : 構成比が増加している業種



22/3期 業種別（構成比）



パッケージベースSI・サービス 業種別売上高

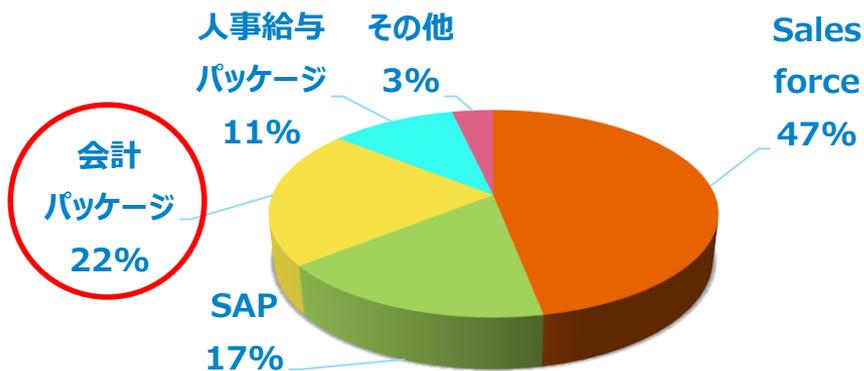


単位：百万円

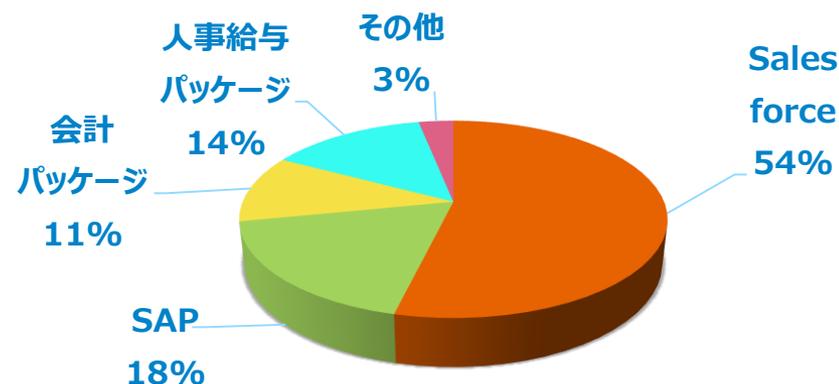
| | 23/3期 | 22/3期 | | |
|---------------------------------|-------|-------|--------|---------|
| | 金額 | 金額 | 前期比 | |
| パッケージベースSI・サービス | 3,879 | 2,670 | +1,208 | +45.3% |
| Salesforce関連ビジネス | 1,822 | 1,434 | +388 | +27.1% |
| SAP | 667 | 483 | +183 | +38.0% |
| 会計パッケージ (SuperStream、奉行) | 837 | 295 | +542 | +183.8% |
| 人事給与パッケージ (COMPANY、SuperStream) | 414 | 374 | +39 | +10.6% |
| その他 (DynamicsCRM他) | 137 | 83 | +54 | +65.6% |

23/3期 業種別 (構成比)

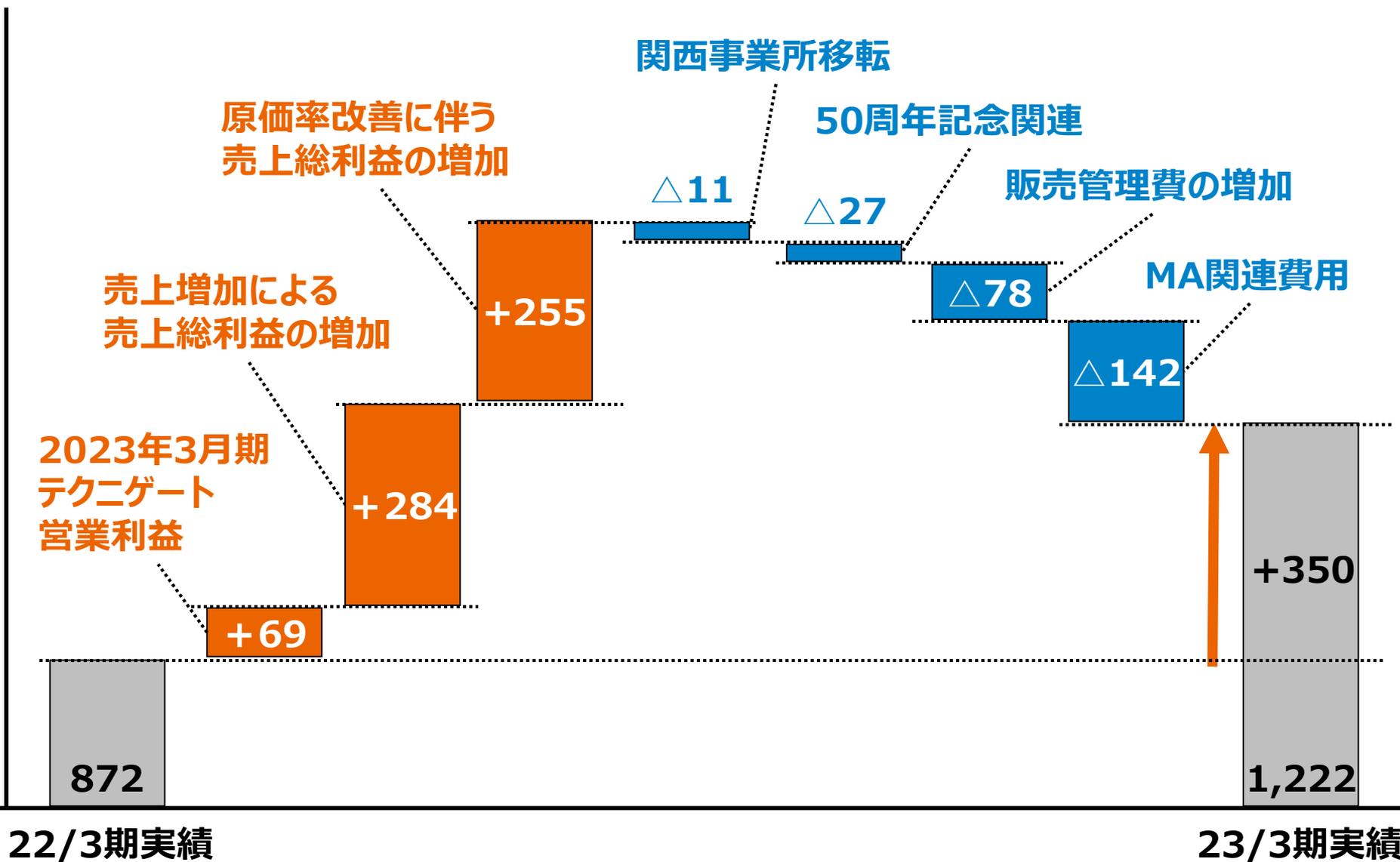
○ : 構成比が増加している業種



22/3期 業種別 (構成比)



2023年3月期 連結営業利益分析（前期比較）



2023年3月期末 連結貸借対照表



単位：百万円

| | 23/3期末 | | 22/3期末 | | | 増減要因 |
|-------------|--------|-------|--------|-------|--------|---|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 前期比 | |
| 流動資産 | 6,139 | 81.8 | 5,823 | 89.6 | +316 | 【増加理由】 (流動) 現金及び預金 +1億56百万円 売掛金及び契約資産 +2億21百万円 (固定) のれん +2億30百万円 顧客関連資産 +3億05百万円 |
| 固定資産 | 1,362 | 18.2 | 676 | 10.4 | +686 | |
| 資産合計 | 7,502 | 100.0 | 6,500 | 100 | +1,002 | |
| 流動負債 | 2,013 | 26.8 | 1,625 | 25 | +388 | 【減少理由】 (流動) 有価証券 △1億円 |
| 固定負債 | 623 | 8.3 | 508 | 7.8 | +115 | |
| 負債合計 | 2,637 | 35.1 | 2,133 | 32.8 | +503 | |
| 株主資本 | 4,783 | 63.8 | 4,297 | 66.1 | +485 | 【増加理由】 (流動) 買掛金 +1億01百万円 未払法人税等及び 未払消費税等 +55百万円 契約負債 +1億35百万円 賞与引当金及び 役員賞与引当金 +1億09百万円 (固定) 繰延税金負債 +86百万円 |
| その他の包括利益累計額 | 67 | 0.9 | 69 | 1.1 | △1 | |
| 非支配株主持分 | 15 | 0.2 | - | 1.1 | +15 | |
| 純資産合計 | 4,865 | 64.9 | 4,366 | 67.2 | +499 | 【減少理由】 (流動) 受注損失引当金 △59百万円 |
| 負債・純資産合計 | 7,502 | 100.0 | 6,500 | 100.0 | +1,002 | |
| 自己資本比率 | 64.7% | | 67.2% | | | |

※2023年3月期より、株式会社テクニゲート（旧社名株式会社NESCO SUPER SOLUTION）を取得し子会社化したため連結の範囲に含めております。

©R&D COMPUTER.Co., Ltd.

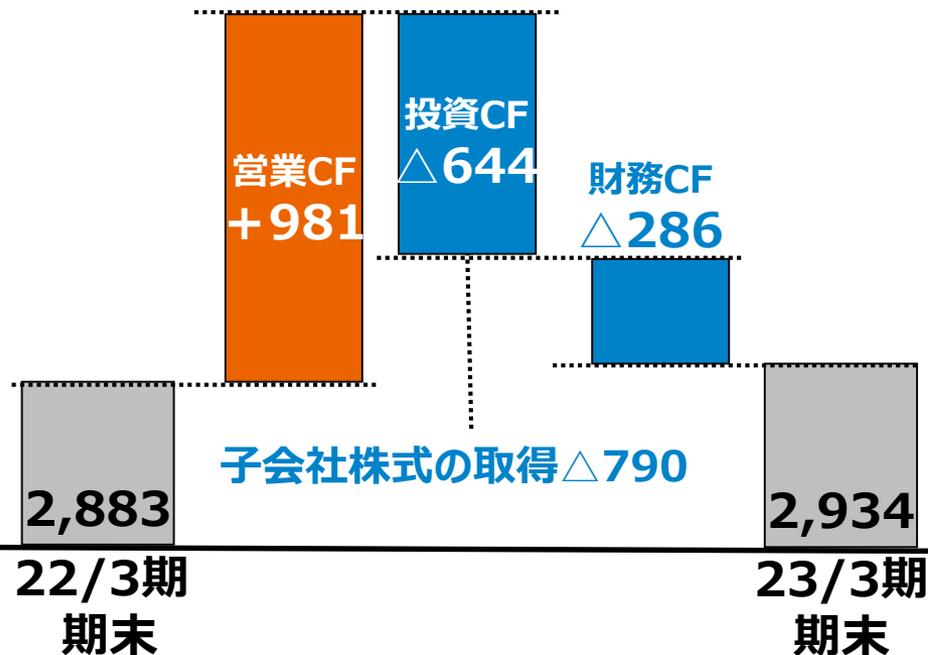
2023年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書



単位：百万円

| 営業C/F主な増減要因 | 金額 |
|-------------------|--------|
| 税引等調整前当期純利益 | +1,238 |
| 減価償却費 | +112 |
| のれん償却額 | +71 |
| 仕入債務の増加 | +58 |
| 賞与引当金及び役員賞与引当金の増加 | +109 |
| 売上債権の増加 | △141 |
| 受注損失引当金の減少 | △59 |
| 法人税等の支払額 | △443 |

| | 23/3期 | 22/3期 | 前期比 |
|----------------|-------|-------|------|
| 営業CF | 981 | 793 | +187 |
| 投資CF | △644 | △106 | △537 |
| 財務CF | △286 | △170 | △115 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 50 | 516 | △465 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,883 | 2,367 | +516 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,934 | 2,883 | +50 |



※2023年3月期より、株式会社テクニゲート（旧社名株式会社NESCO SUPER SOLUTION）を取得し子会社化したため連結の範囲に含めております。

3. 2024年3月期連結業績予想

2024年3月期業績予想 連結損益計算書

| | 21/3期 (単体) | 22/3期 (連結) | 23/3期 (連結) | 24/3期 連結予想 | 対前期 増減率 |
|---------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|------------|
| 売上高 | 9,213 | 9,596 | 11,578 | 12,400 | +7.1% |
| 営業利益 | 866 | 872 | 1,222 | 1,429 | +17.0% |
| 経常利益 | 876 | 879 | 1,238 | 1,447 | +16.9% |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 641 | 627 | 772 | 900 | +16.5% |

2. 今後の成長戦略

ランドコンピュータグループ 中期経営計画 (VISION 2023) －最終年度－

市場動向

国内IT市場

2020年度に一時停滞するが、以降は緩やかに成長。

国内DX市場

新型コロナウイルス感染対策を契機に今後は急成長。

人材

DX人材不足の解消に向け、リスキリングが活発化。



**DX人材の育成と並行して、
従来型開発とDX型開発の使い分けが重要となる。**

| 分類 | 特長 |
|-----------|--|
| 従来型 開発 | 大量のデータを正確かつ効率的に記録、蓄積、活用するシステム。 ●品質重視：スクラッチ開発、ウォーターフォール開発 ●コスト重視：パッケージ、クラウド、共同化 |
| DX型 開発 | 短時間でサービスの提供と改善を繰り返すシステム。 ●スピード重視：アジャイル開発、ローコード開発、クラウド |

中期経営計画 (VISION2023) 数値計画



単位：百万円

| | 2021年度 22/3期 | | 2022年度 23/3期 | | 2023年度 24/3期 | |
|---------------------|-----------------|-------|-----------------|--------|-----------------|--------|
| | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 予想 |
| 売上高 | 9,630 | 9,596 | 10,700 | 11,578 | 12,300 | 12,400 |
| 営業利益 | 755 | 872 | 950 | 1,222 | 1,250 | 1,429 |
| 経常利益 | 760 | 879 | 960 | 1,238 | 1,270 | 1,447 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 500 | 627 | 620 | 772 | 830 | 900 |

2024年3月期業績予想は、2023年5月12日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

■ 積極的なM&Aの推進

■ 業務提携先との更なる連携強化

■ DXビジネス推進

クラウド、パッケージベースSI

ローコード開発、アジャイル開発

■ 直ユーザー取引拡大と得意分野の強化

■ 既存SI分野の更なる売上拡大

● 積極的なM&Aの推進

当社と相乗効果を生む事業を有する企業に
資本参加し、**グループ全体の事業規模を拡大**

→ 2021年4月に株式会社インフリー、
2022年4月に株式会社テクニゲート(注)の株式を取得し子会社化

(注)旧社名 株式会社NESCO SUPER SOLUTION

● 業務提携先との更なる連携強化

優れたIT商材や独自技術を有する企業との連携
を深め、**ソリューション対応領域を拡大**

●DXビジネス推進①

～ クラウド、パッケージベースSI ～

①Salesforceビジネスの全社展開

2021年度 売上高14.3億円（前年比111%）

2022年度 売上高18.2億円（前年比127%）

→2023年度25.0億円（対2022年度比 137%）

②ビジネス基盤事業本部におけるクラウドビジネスの強化

③SAP、AWS等のパッケージベースSIサービス比率の向上

2021年度 27.8%→2022年度 33.5%

→2023年度 35.5%（対前年+2.0%）

SuperStream Partner Award 2023 「Cloud Business Award」受賞

当社はこの度、「SuperStream Partner Award 2023」において、「Cloud Business Award」を受賞しました。

「SuperStream Partner Award」は、毎年SuperStream製品の拡販およびビジネスの発展に尽力しているパートナー会社に対して、開発元のスーパーストリーム株式会社より表彰される賞です。今回当社はSuperStream-NXのクラウドモデルを強く推進し、クラウド案件の開拓とライセンス売上に貢献したパートナーとして表彰されました。

(2023年5月15日ニュースリリース)

● DXビジネス推進②

～ ローコード開発、アジャイル開発 ～

当社の強みである、技術力、業務知識、高品質なシステム開発力を活かし、

- ① **適材適所**でのアジャイル/ローコード開発推進
- ② **「ランドコンピュータ アジャイル開発標準」**の確立
- ③ **アジャイル人材とローコード人材**の早期育成

DX事業加速に向けて ジェネクス・ジャパン株式会社と開発パートナー契約締結

お客さま企業のデジタルトランスフォーメーション（以下DX）をローコード開発ツールである『GeneXus(ジェネクス)』を活用し支援するために、ソフトウェア開発パートナー契約を締結いたしました。

GeneXusとは、アプリケーションを作るためのローコード開発ツールです。

当社における、DX関連ソリューション・サービスの展開をより一層加速するために、ローコード開発ツールを活用した超高速開発によりビジネスのスピード、品質、安全性を高めることで、お客様のDX推進における共創パートナーとして貢献してまいります。

(2022年9月22日ニュースリリース)

DX事業加速に向けて

当社ホームページに、ローコード導入・構築ソリューションのページをオープンしました。



(2023年4月5日ニュースリリース <https://www.rand.co.jp/lowcode/>)

● DXビジネス推進②

～ ローコード開発、アジャイル開発 ～

① ローコード開発要員の育成

→2023年度末までに**50名**の技術者育成

2022年度末 資格取得者数16名

② ローコード開発、クラウドネイティブ開発は アジャイル開発手法がスタンダードに。

→R&Dアジャイル開発標準の確立

(DX推進本部)

● 直ユーザー取引拡大と得意分野の強化

① 直ユーザー取引の拡大

顧客基盤を活かした**リピートオーダー**獲得と、
パッケージベースSIサービスを武器に**新規顧客**
開拓を推進

② 得意分野の更なる強化

ノウハウを保有する分野と**新規戦略分野**に
注力し、生産性の高い開発を推進

● 既存SI分野の更なる売上拡大

① 金融分野の領域拡大

→Salesforce事業の立ち上げによる領域拡大

2021年度52M→2022年度126M（前期比239.8%）

→2023年度220M（2022年度比174.6%）

② 公共分野の受注拡大

2021年度262M→2022年度402M（前期比153.0%）

→2023年度500M（2022年度比124.4%）

③ 富士通G、日立G、NTTD等とのアライアンス強化

④ 既存システムのモダナイゼーション推進

中期経営計画 (VISION2023) サービスライン別売上高



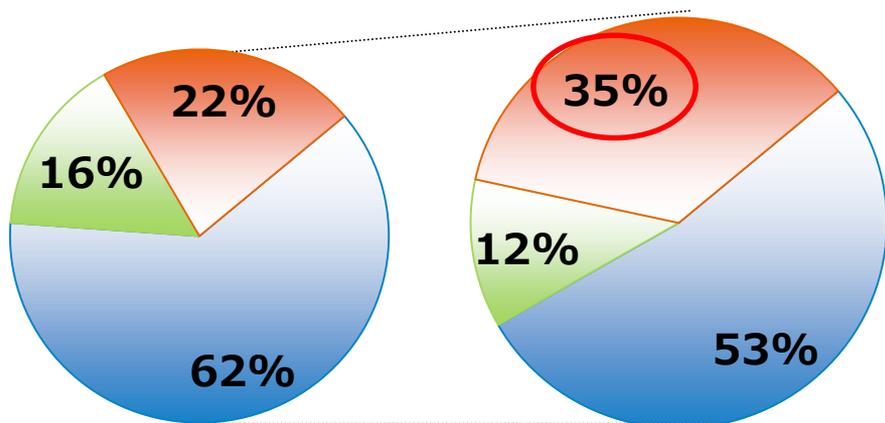
単位：百万円

| サービスライン | 21/03期 単体実績 | 22/03期 連結実績 | 23/03期 連結実績 | 24/03期連結 | | 平均成長率 (21実績~24計画) |
|---------------|----------------|----------------|----------------|---------------|---------------|----------------------|
| | | | | 計画 | 予想 | |
| システムインテグレーション | 5,524 | 5,613 | 6,345 | 6,700 | 6,550 | 5.3% |
| インフラソリューション | 1,375 | 1,312 | 1,354 | 1,600 | 1,450 | 1.8% |
| パッケージベースS I | 1,976 | 2,670 | 3,879 | 4,000 | 4,400 | 30.6% |
| 売上高 計 | 8,877 | 9,596 | 11,578 | 12,300 | 12,400 | 11.8% |

■ サービスライン別売上高構成比

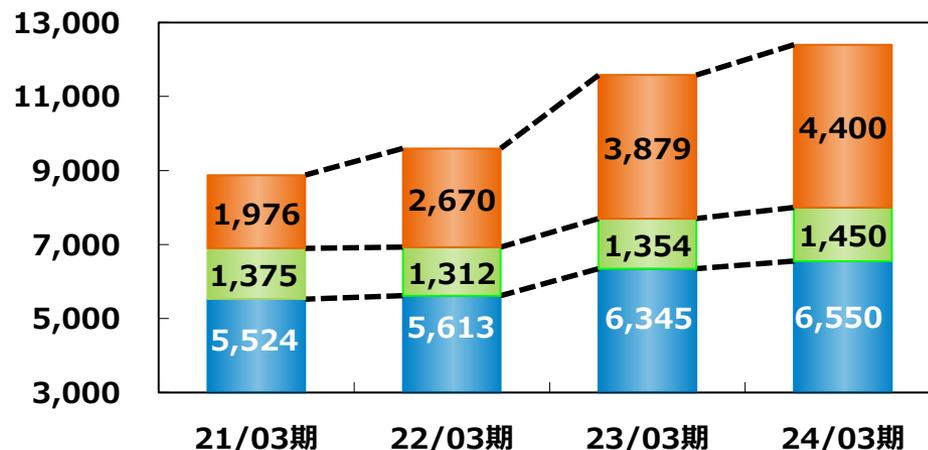
(21/03期 単体実績)

(24/03期 連結計画)



■ サービスライン別売上高推移

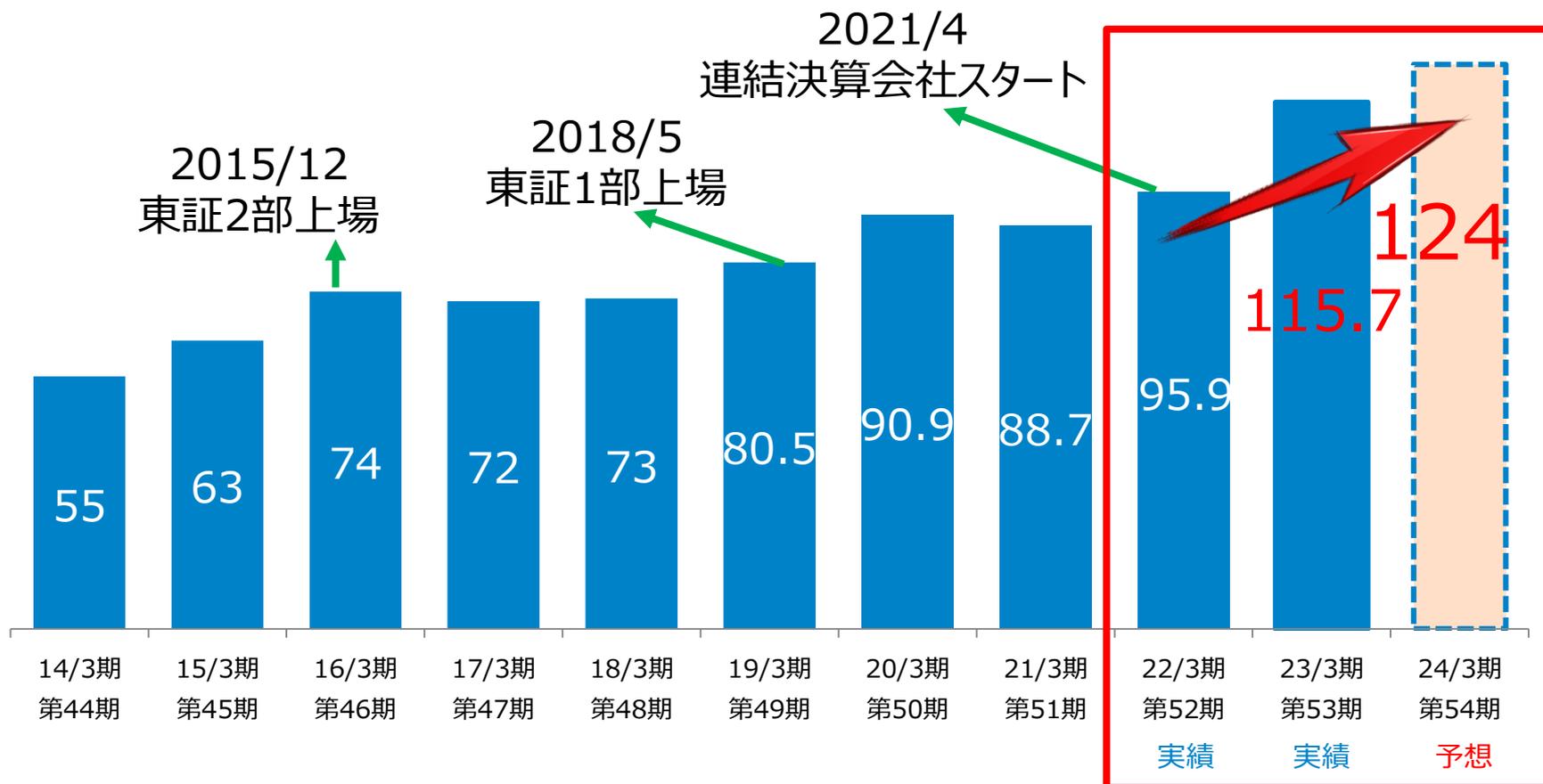
■ システムインテグレーション ■ インフラソリューション ■ パッケージベースSI



※2022年3月期より、株式会社インフリーを取得し子会社化したため連結の範囲に含め、2023年3月期より、株式会社テクニゲート（旧社名株式会社NESCO SUPER SOLUTION）を取得し子会社化したため連結の範囲に含めております。当説明資料において2021年3月期の決算数値は参考情報として単体の数値を記載しております。

売上高

VISION 2023



5. 株主還元

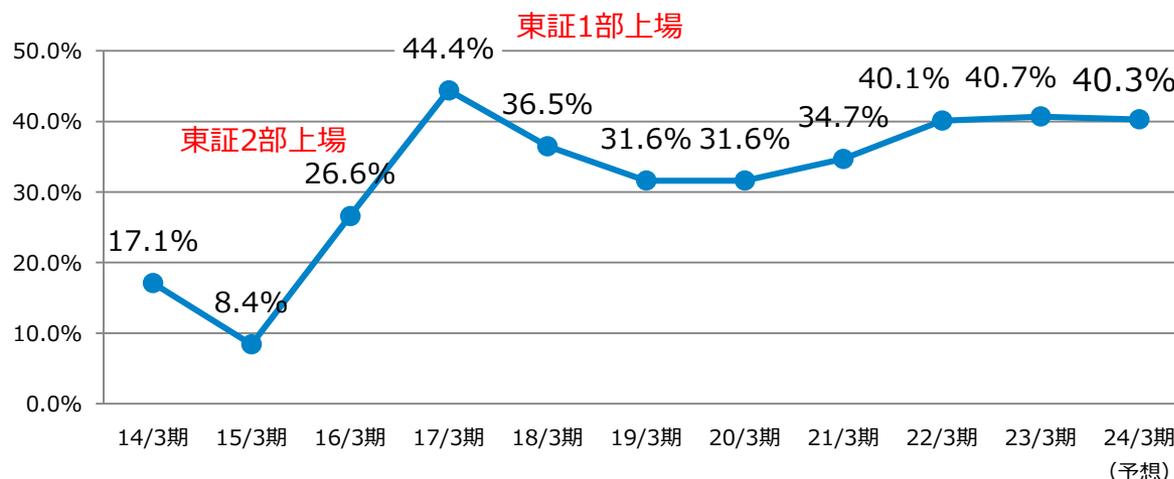
・配当方針

連結配当性向40%以上を利益還元する方針

※業績動向に伴い、配当金、配当性向の見直しを実施



2024/3期
配当性向予想
40.3%



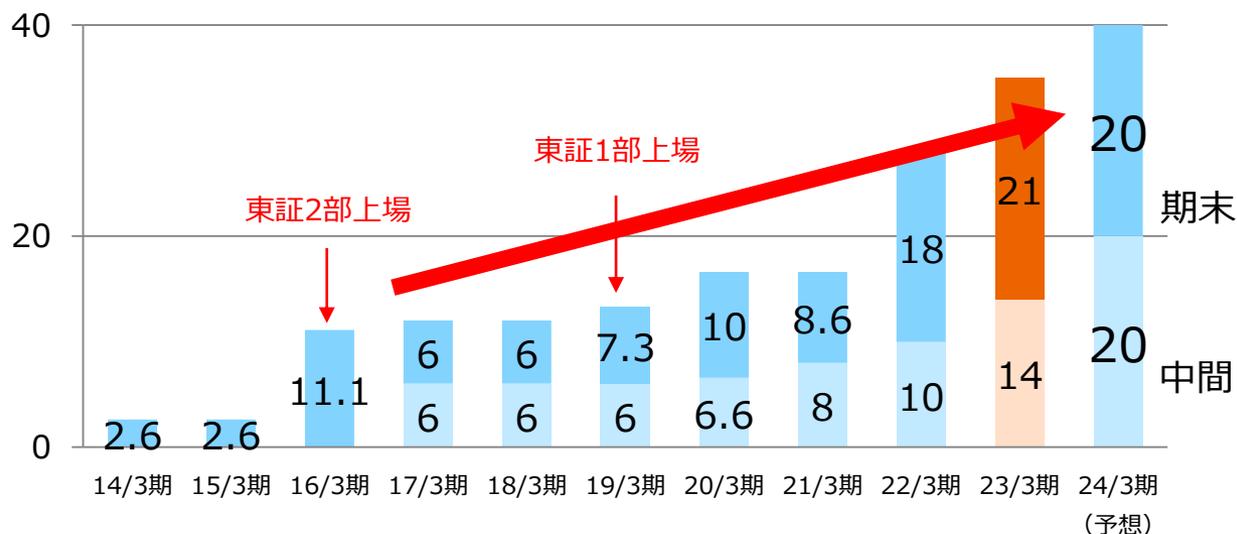
注) 当社は、2015年8月3日に1株を5株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で、2021年10月1日に1株を1.5株の割合で株式分割を行っております。配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

5月12日開示の通期連結業績結果に伴い、 期末配当を当初予想14円から7円を増配し**21円**に決定

※業績動向に伴い、配当金、配当性向の見直しを実施

● 2024/3期
普通配当年間予想
40円/1株

2023/3期
期末配当**21円**



注) 当社は、2015年8月3日に1株を5株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で、2021年10月1日に1株を1.5株の割合で株式分割を行っております。配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

※23/3期の期末配当については、2023年5月12日開示の剰余金の配当に関するお知らせをご参照ください。

・配当利益還元策及び株主優待制度を総合的に見直し、 株主優待ポイントの付与基準を一部変更

「株主優待ポイント表」に基づいて、
 期末(3月31日)現在の株主名簿に記載又は記録された**300株**以上保有している株主様へ株主優待ポイントを贈呈し、株主様限定の特設インターネット・サイト「ランドコンピュータ・プレミアム優待倶楽部」において、そのポイントに応じて食品、電化製品、ギフト、旅行・体験等の中から株主様が自由に選択可能な内容と交換できます。



ランドコンピュータ・プレミアム優待倶楽部

1,000種類以上の優待商品からポイントと交換！

Point →  株主優待ポイントに応じた商品への交換ができます

保有株式数に応じた**株主優待ポイント**を進呈

| 保有株式数 | 進呈ポイント数 | |
|---------------|--------------|-------------------|
| | 初年度 | 2年目以降 +10% |
| 300株～399株 | 3,000 point | 3,300 point |
| 400株～499株 | 4,000 point | 4,400 point |
| 500株～599株 | 5,000 point | 5,500 point |
| 600株～699株 | 6,000 point | 6,600 point |
| 700株～799株 | 8,000 point | 8,800 point |
| 800株～899株 | 10,000 point | 11,000 point |
| 900株～999株 | 12,000 point | 13,200 point |
| 1,000株～1,999株 | 15,000 point | 16,500 point |
| 2,000株以上 | 20,000 point | 22,000 point |

ランドコンピュータのサステナビリティについて



**ESGの観点を拡充し皆様にわかりやすくお伝えするため、
本年8月にサステナビリティサイトのリニューアルを予定しております。**

わたしたちの 5 つの重点目標

| | | |
|----------------------|---|--|
| <h3>01 教育・技術革新</h3> | <p>優秀な技術者集団による最適なシステムソリューションの提供を通じて、持続可能な社会インフラの実現に貢献します。</p> | |
| <h3>02 働きがい・平等</h3> | <p>すべての人の人権と一人ひとりの多様性を尊重し、個々の能力が最大限発揮できる環境の確立を目指します。</p> | |
| <h3>03 つくる責任</h3> | <p>高品質で安心・安全なサービスの提供を通じて、ステークホルダーから信頼される企業を目指します。</p> | |
| <h3>04 パートナーシップ</h3> | <p>ビジネスパートナーとの長期協力関係の構築を通じてSDGs目標達成に貢献してまいります。</p> | |
| <h3>05 健康・平等</h3> | <p>社員一人ひとりが心身ともに健康で明るく生き生きと働くことができる職場づくりを目指します。</p> | |

ご視聴ありがとうございました。



Support your IT challenge

株式会社 **ランドコンピュータ**

<https://www.rand.co.jp/>

当説明資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関する最終決定は皆様自身のご判断において行われるようお願いいたします。

当説明資料で掲載している情報のうち過去の歴史的事実以外のものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また2023年5月12日現在で入手可能な情報（2023年3月期決算短信）に基づいております。

従って、様々な要素によって今後の見通しが変更されることや実際に公表される業績が変動する可能性があります。当社は当資料を使用されたことによって生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。